

アル・アクサ洪水第681日目：ザイトゥーンへの避難命令 | イスラエルが侵攻準備を強化 | 新たな抵抗運動の動画

Palestine Chronicle、2025年8月16日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザで残虐な虐殺を行った。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- * イスラエル軍はガザ市南東部のアッザイトゥーン地区の数千人の住民に家を捨てて移住するように強制した。
- * アル・クッズ旅団は、昨日、最前線のガザ市東部で、旅団が爆発装置で破壊したイスラエル軍車両の残骸を映した映像を公開した。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からイスラエルの攻撃で死亡した人の数は61,827人、負傷者は155,275人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月16日 11:54 pm (パレスチナ時間)

- * アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市のバプティスト病院付近一帯を砲撃した。
- * イスラム聖戦運動：ガザの人々をガザ回廊南部にテント村を作ってそこに強制移動させるイスラエルの計画は、国際法と国連諸機関への侮辱である。我々は世界の自由を愛する人々にイスラエルの計画に反対するように呼びかける。
- * イスラエル軍：我々は明日からガザ市の住民に、戦闘地区から南部へ移動させ、彼らにテントを供給する。
- * イスラエル・メディア：イスラエル・カッツ国防大臣は、イスラエルはハマスを打倒し、人質を解放する「一貫した強力な計画」をたてていると言った。

8月16日 8:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：マイクロソフト社は、イスラエル軍参謀本部諜報局の8200部隊¹がマイクロソフトのアジュア・クラウド・プラットフォームを使ってパレスチナ人の通話を何百件も録音したという疑惑に関して、「緊急の」外部調査を開始した。

8月16日 8:44 pm

*ハアレツ：米国はいわゆる「ガザ人道財団」に対する批判をしないように国連に圧力をかけている。

*アル・ジャジーラ：ドイツ警察は、ベルリンのガザ戦争終結を求めるデモの参加者を数人逮捕した。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍は、政治指導部の指示に従って、ガザ市の住民を南に移動させ、南にテントやシェルターなどの器材を運び入れる作業を明日から開始すると発表した。

*イスラエル・メディア：元首相のエフード・バラクは、ネタニヤフ首相は自分の裁判と徴兵法をめぐる危機を回避しようと、無益な戦争を継続していると批判した。彼は、ネタニヤフはトランプ大統領とその側近を騙し、ハマスを降伏するか最後の兵士が戦死するまで軍事行動を続けるかの二つの選択肢しかない信じ込ませた、と主張している。彼は、トランプは「軍事に関しては何一つ分かっていない」ので、ただネタニヤフの言うことだけを信じて、戦争継続を承認していると述べた。彼は、戦争継続はハマスを利するだけで、ハマスの運動を出来ないようにしないと、イスラエルはますます泥沼に沈んでいくだろうと言った。

*イスラエル・メディア：イスラエル・カッツ国防大臣は、イスラエルは「ハマスを倒し、人質を取り返す」計画を考えており、それは「首尾一貫性がある強力なものになるだろう」と述べた。

8月16日 6:48 pm

*パレスチナ・クロニクル：封鎖と攻撃の中子どもたちの飢えと手足切断が続いているが、イスラエル軍は空爆を激化し、ガザ市占領計画を進めている²。

8月16日 6:01 pm

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院の報道官は、ガザの病院はどれも薬と医療用品が大きく不足していて、治療困難が続いていると述べ、状況に関して、「うちの病院には頭に重度の外傷を負った患者や手足を切断した患者がいます。物資不足で彼らの適切な治療とケアができません。患者の家族もまともな食事を出来ず、これが死亡者の増加につながっています」と言った。

8月16日 5:58 pm

*イスラエル・メディア：報道によれば、米国ラスベガスで、イスラエルのサイバー・セキュリティ部隊長が未成年に対する性犯罪で警察に逮捕された。

8月16日 5:54 pm

*イスラエル・メディア（アル・ジャジーラで引用報道された）：イスラエルのチャンネル12が入手したリーク録音によると、イスラエル軍情報局（アマン）の元長官のアハロン・ハリヴァが次のような一連の発言を行った。「我々は10・7奇襲作戦を計画したシンワールとデイフを暗殺する計画を、10月7日以前に立てていた。ところがネタニヤフの臆病なやり方で、暗殺に失敗した。その意味で、10月7日に要職に就いていた者はみんな辞任すべきだった。私も10月7日に失敗したので、許されないだろう。我々と政治指導層は、国民を守るべきだったのに、そうしなかった。10月7日に殺されたイスラエル人1人につき50人のパレスチナ人を、女・子どもを含めて、殺害しなければならない。パレスチナ人には10・7の代償を感じさせるために、時々ナクバを受けさせなければならない。ヒズボラのナスララに関しては、小規模な戦闘に参加するというミスをした。殺害されるとは思っていなかったのであろう。」³

8月16日 5:48 pm

*ハマス声明（アル・ジャジーラが報道）：ハマスはガザで進行中のジェノサイドに関する声明を出した。ハマスは、ガザ市ザイトゥーン地区の破壊を「残忍な皆殺し戦争」の一環だとしてイスラエルを非難した。ハマスは、ネタニヤフ政府の

¹ 米国の国家安全保障局に匹敵する諜報機関と言われる。

² ガザ保健省の発表では、飢餓関連の死亡数は251人（子どもは108人）で、強度の栄養失調乳児が40,000人。

³ 「小規模な戦闘」とは何を意味するのか不明。ナスララは、2024年9月28日、イスラエルのヒズボラ本部への空爆で死亡した。

犯罪は計画的にかつ公然と世界に見える形で行なわれていると言った。ハマスは、ネタニヤフが第二次世界大戦のドイツの「ドレスデンへの大攻撃」に繰り返し言及するのは、自分たちの民間人虐殺を正当化するため、「民間人に対する残酷な暴力の新たな歴史のページの幕開け」を表していると主張した。こんな犯罪を続けることができるのは、米政権から「青信号」をもらっているからで、ハマスは米国政府を「皆殺し戦争の積極的パートナー」と見做している。ハマスは米政府に無批判なイスラエル支持政策の見直しを求め、国際社会と国連に沈黙するのをやめて、「ファシスト占領犯罪」を阻止する行動を起こすことを強く要求した。声明の最後に、アラブ、イスラム、そして自由世界の人民に、ガザの人民への連帯を示し、占領者の犯罪と虐殺を止めるように立ち上がることを呼びかけた。

8月16日 2:58 pm

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告によると、ジャーナリストのマルワ・ムスリムの遺体が、アットゥファーフ地区の爆撃から44日経過した今日、自宅の焼け跡で発見された。

8月16日 2:23 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルのアナリストたちの評価では、イスラエルは長期にわたる戦争で消耗し、政治指導部には代替戦略がなく、ハマス打倒は不可能だと言っている。(["Political Leadership's Failure Makes Defeating Hamas' Impossible— Israeli Media" by Palestine Chronicle Staff, August 16, 2025](#))

8月16日 2:09 pm

*ガザ救急隊：ハーン・ユーニスのアル・マワシ地区の避難民のテントへの攻撃で、2人が死亡し、15人が負傷した。

*ガザ市民防衛団：市民防衛団の広報係はアル・ジャジーラに対して、今アッザイトゥーン地区で起きているのはジェノサイドだと語った。イスラエル軍はロボットを使って住宅を破壊している、防衛団員が怪我人救助に行くことができず、住民はどこへも逃げるところがなく、生命を維持する物資もない、状況はまさに破局であると、広報係が述べた。イスラエル軍はガザ市の根こそぎ壊滅を図っており、市民防衛団は住民を守ることができない、と彼は言った。

8月16日 1:20 pm

*ユーロ地中海人権モニター声明：イスラエル軍はザイトゥーン地区で約400戸の住宅を破壊した。彼らはロボットを使って住宅団地を解体している。

*ガザ保健省：この24時間で、飢餓による栄養失調で子ども1人を含む11人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、25人が死亡した。そのうち12人が援助物資を待っているときに殺害された。

8月16日 12:41 pm

*アッシーファ病院長声明：絶え間ないイスラエル軍の爆撃で病院は負傷者で満員である。抗生物質が不足しているため細菌を抑制できないので、手足の切断手術が増加した。栄養失調と薬品不足のために、200人以上の患者の命が危ない。

*パレスチナ・メディア：地元からの報告によれば、イスラエル軍は、アル・バラド地区、アル・アマル地区、ジュラト・アル・アッカドなど、ハーン・ユーニスの地区を空爆した。

*ガザ保健省：飢餓による栄養失調で死亡した人は、子ども108人を含む251人となった。現在極度の栄養失調で危険な状態にある乳児は推定4万人である。

8月16日 6:48 pm

*パレスチナ・クロニクル：イギリス当局は、最近禁止された団体「パレスチナ・アクション」を支援したとして、少なくとも60人を起訴する計画だ。人権団体からは、大量逮捕と表現の自由への脅威に対する批判が相次いでいる。

8月16日 11:14 am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍情報局（アマン）は、パレスチナ抵抗勢力が2023年10月7日にアル・アクサ洪水作戦を行ったことに対応して、「正当化部隊」という特殊部隊を設立した。部隊任務はガザにおけるイスラエルのジェノサイドを公的・法的に正当化する口実を見つけることである。その中には、戦争を記録するジャーナリストへの攻撃の正当化や、抵抗勢力が利用したと主張して病院や学校を攻撃することの正当化も含まれる。

*パレスチナ赤新月社：エルサレム東のシェイフ・サアド地区で、イスラエル軍の発砲でパレスチナ人1人が負傷した。

* ガザ救急隊：イスラエル軍がガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの中の1軒の家を爆撃し、家族6人（そのうち4人が子ども）が死亡した。

* イスラエル・メディア：今朝、ガザ回廊からロケットが発射されたという報道で、ガザ回廊周辺地域のナハル・オズ・キブツで警報になった。

* パレスチナ・メディア：イスラエル軍装甲車がガザ市のザイトゥーン地区東部を銃撃した。

* アル・アクサ TV：イスラエル軍はガザ市のアッサブラ地区を砲撃し、イスラエル機がアル・ブレイジ難民キャンプの中の家を爆撃した。

* ガーディアン紙：マイクロソフト社は、イスラエルがマイクロソフトの技術を使ってパレスチナ人を監視しているという疑惑に関して、調査を開始した。調査の対象は、イスラエルの8200諜報部隊がマイクロソフトのプラットフォームを使ってパレスチナ人の通話を傍受して録音し、その録音でパレスチナ人や施設への攻撃標的を割り出しているという疑惑である。

8月16日 1:09 am

* ハマス声明：ハマスはアラブ・イスラム諸国と世界の自由を愛する人々に、侵略とジェノサイドと飢餓戦略に抗議する大衆行動を続けるように呼び掛けた。ハマスは、土曜日と日曜日に世界各地で、占領と占領を支援する勢力に対する「怒りの日」デモを展開すること、殺害されたジャーナリストのアナス・アッシャリフとモハンマド・クレイカへの連帯行動を行い、イスラエルと米国大使館前で抗議デモと集会を行うことを呼びかけ、市民、学生、労働組合に国境通路を開けて物資をガザに入れるようにイスラエルの圧力をかける運動を行うように要請した。

8月16日 12:27 am

* アル・ジャジーラ（イスラエル・メディアを引用）：イスラエル軍情報局の元長官の発言の録音がチャンネル12によってリークされた。それは、「我々は、10月7日奇襲を計画したヤヒヤ・シンワールと（モハンマド）デイフを暗殺する計画を、10・7事件以前に持っていたが、ネタニヤフの臆病なやり方のため、その計画に失敗した。（ヒズボラ指導者ハッサン）ナスラは小規模な戦闘に自ら参加するというミスを犯し、死ぬことになるとは思っていなかったのだろう」というもの。

8月16日 12:00 am

* アル・ジャジーラ：31カ国のアラブ・イスラム諸国が共同声明を出し、ネタニヤフ首相の「大イスラエル」に関する発言を強く非難した。共同声明はその発言を露骨な国際法違反で国際関係の基礎を破壊するものと述べている⁴。

8月15日 10:32 pm

* カン（イスラエル国営テレビ・ラジオ放送局）：イスラエル軍は、政治指導部の指示に従って、ガザ市占領を目的とする軍事行動を加速する準備を整えている。明日、ガザ作戦について軍司令官たちは南方方面軍司令部で会合を開く。参謀総長は17日に南方方面軍司令部へ行き、占領計画作戦を承認する予定。この作戦には人質へのリスクを軽減する措置も含まれていると言われる。作戦実行方法が決まり次第、展開する部隊の規模が決まるが、予備役兵召集をなるべく少なくする努力が払われると言われている。

* アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市南東部のアッザイトゥーン地区から数千人の住民に強制的に自宅を捨てさせた。

8月15日 10:29 pm

* パレスチナ・クロニクル：ポーランドで、イスラエルのサッカー・チームのマッカビ・ハイファとポーランドのチームのラクフ・チェンストホヴァの試合のとき、イスラエル人ファンが「1939年以來の殺人者」とポーランド人を中傷する大きな横断幕を掲げて、ポーランド人の激しい怒りの波を引き起こした。

8月15日 9:35 pm

⁴ 「大イスラエル」構想はネタニヤフ以前からあり、東エルサレム、西岸地区、ガザ回廊、エジプト領シナイ半島、シリア領ゴラン高原を指していた。ネタニヤフが共感を表明した「大イスラエル」はイスラエル、ガザ回廊、西岸地区、ヨルダン全域をユダヤ人国イスラエル領とする構想のようである。彼はパレスチナ人、特にガザのパレスチナ人を南スーダンへトランスファーすることをトランプらと協議したという報道がある。

*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊の報告によれば、ガザ市西部のアッリマル地区の避難民テントへのイスラエル軍の砲撃で、数人のパレスチナ人が負傷した。

8月15日 8:30 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日不法入植者が西岸地区のラマッラーとヘブロン（アル・ハリール）を襲い、パレスチナ人6人が負傷した。また、占領軍は占領地西岸地区の各地を襲撃し、少なくとも15人を逮捕した。

8月15日 8:01 pm

*パレスチナ・クロニクル：国際司法裁判所（ICJ）の副所長のウガンダ人判事のジュリア・セブティンデ（71）は「神が私にイスラエルの味方であることを期待しておられる」と言った⁵。

8月15日 7:57 pm

*パレスチナ・メディア：地元メディアは、人権団体の報告を引用して、パレスチナ自治政府（PA）の情報機関に逮捕され、拷問を受けて重傷を負った政治的囚人のモハンマド・アル・ハシュラムーンが病院へ移送されたと報じた。

*アル・ジャジーラ（国際刑事裁判所を引用）：イスラエルの上級大臣2人⁶に対してアパルトヘイト容疑で逮捕状が請求されているが、国際刑事裁判所とその判事へ強い圧力が行使されており、逮捕状発行が出来ない可能性がある。

⁵ ICJ は17人の判事で構成されるが、彼女は、昨年南アフリカがイスラエルをジェノサイド容疑で訴えたとき裁判所が出した6つの暫定措置すべてに反対した唯一の判事であった。

⁶ ペン・グヴィルとスモトリッチ。